

子供たちが宇宙に旅立つ日も遠くない!?

ロケットで地球を飛び立ち、惑星が輝く宇宙空間を眺める…絵に描いたような宇宙旅行が現実になったら?考えただけでワクワクしますよね。2041年には100万円以下で宇宙旅行が実現するとの技術予測もあるなど、人類の期待を乗せて研究開発が進む宇宙開発分野。その進化の一端を「エンドミル」という切削用工具が担っています。たとえば、気象観測などに利用される人工衛星が、過酷な宇宙環境で正確に作動するには部品に究極の精度が欠かせません。その構造材の削り出しに私たち日進工具のエンドミルが役立っているのです。詳しくは弊社ブランドサイトへ。

「つくる」の先をつくる——私たちは日進工具です。

つくるの先



日進工具株式会社は、様々なモノの原型となる金型の切削や、精密・金属部品などの加工に使用される「超硬小径エンドミル」に特化した企業です。(証券コード:6157)



題名「ペンシル1号宇宙の旅へ」
おうきさん(11歳)
このイラストは当社従業員のお子さんの作品です。

NS TOOL

森の未来に、いのちの足跡を残そう。

森の中に描かれた点や模様、これは何か分かりますか？実は子どもが描いた動物の足跡や植物。子どもにとって森は、いのちあふれる自然の遊園地なのです。でももし、そこから動植物が姿を消したら…？日本の野生生物の3,634種が絶滅の危機[※]にあると言われています。気候変動による生息域減少など、生態系に影響を与える地球温暖化を防ぐこと。温室効果ガス削減の取り組みが進む中、注目されるのが燃料電池。発電時にCO₂などを排出しないクリーンエネルギーとして自動車分野でも普及が期待されます。その発電効率を左右する、あるパーツの金型製作を支えているのが日進工具の切削用工具「エンドミル」です。詳しくは弊社ブランドサイトへ。

「つくる」の先をつくる—— 私たちは日進工具です。

※参照先「レッドリスト2017」



NS TOOL

未来の夏休みに、健やかな家族の笑顔を。

「ソレ、ソレ!」とかけ声が聞こえてきそうなこの絵は、仙台の伝統舞踊「すずめ踊り」。夏になると、日進工具が工場と営業所を構える仙台は祭りの熱気に包まれ、私たちもつい心が躍ります。そして思うのです。家族が元気に夏を楽しむかけがえのない幸せは、健康という土台があってこそだと。日本人の平均寿命が男女ともに過去最高を更新*したとの報道にも見られるように、日々発展する医療。たとえば、画期的な局所療法として注目される重粒子線がん治療。あるいは、病気の早期発見に役立つと期待される画像診断装置「MRI」。そんな様々な医療技術・機器の革新に貢献するのが日進工具の切削用工具「エンドミル」です。詳しくは弊社ブランドサイトへ。

「つくる」の先をつくる—— 私たちは日進工具です。

*厚生労働省「第22回生命表」

つくるの先



日進工具株式会社は、様々なモノの原型となる金型の切削や、精密・金属部品などの加工に使用される「超硬小径エンドミル」に特化した企業です。(証券コード:6157)



題名「すずめおどり」
みゆさん(5歳)
このイラストは当社従業員のお子さんの作品です。

NS TOOL

今日の発想を、明日の発明に変えていく。

いきいきと描かれた、ちょっと不思議なおうち。子どもたちの空想はどこまでものびやかです。社会を変える新しい発明も、そんな既成概念に縛られない自由な発想から生まれます。

美しさと機能を融合しながら、進化を続けるプロダクトデザイン。日進工具はクリエイターが創造力の翼を広げ、描いたスケッチを具現化するパートナーです。たとえば、斬新なスタイリングと安全性を両立した自動車のヘッドライト。独創的な造型でオブジェとしても楽しめる香水の瓶。従来は困難だった複雑な形状の金型製造と、美しい表面仕上げを可能にした日進工具のエンドミルは、未来の暮らしを彩る様々なカタチを生み出すことに貢献しています。詳しくは弊社ブランドサイトへ。

「つくる」の先をつくる——私たちは日進工具です。

つくるの先



日進工具株式会社は、様々なモノの原型となる金型の切削や、精密・金属部品などの加工に使用される「超硬小径エンドミル」に特化した企業です。(証券コード:6157)



題名「家」
ごくん(8歳)
このイラストは当社従業員のお子さんの作品です。

NS TOOL

思い出の一瞬を、永遠に色鮮やかに。

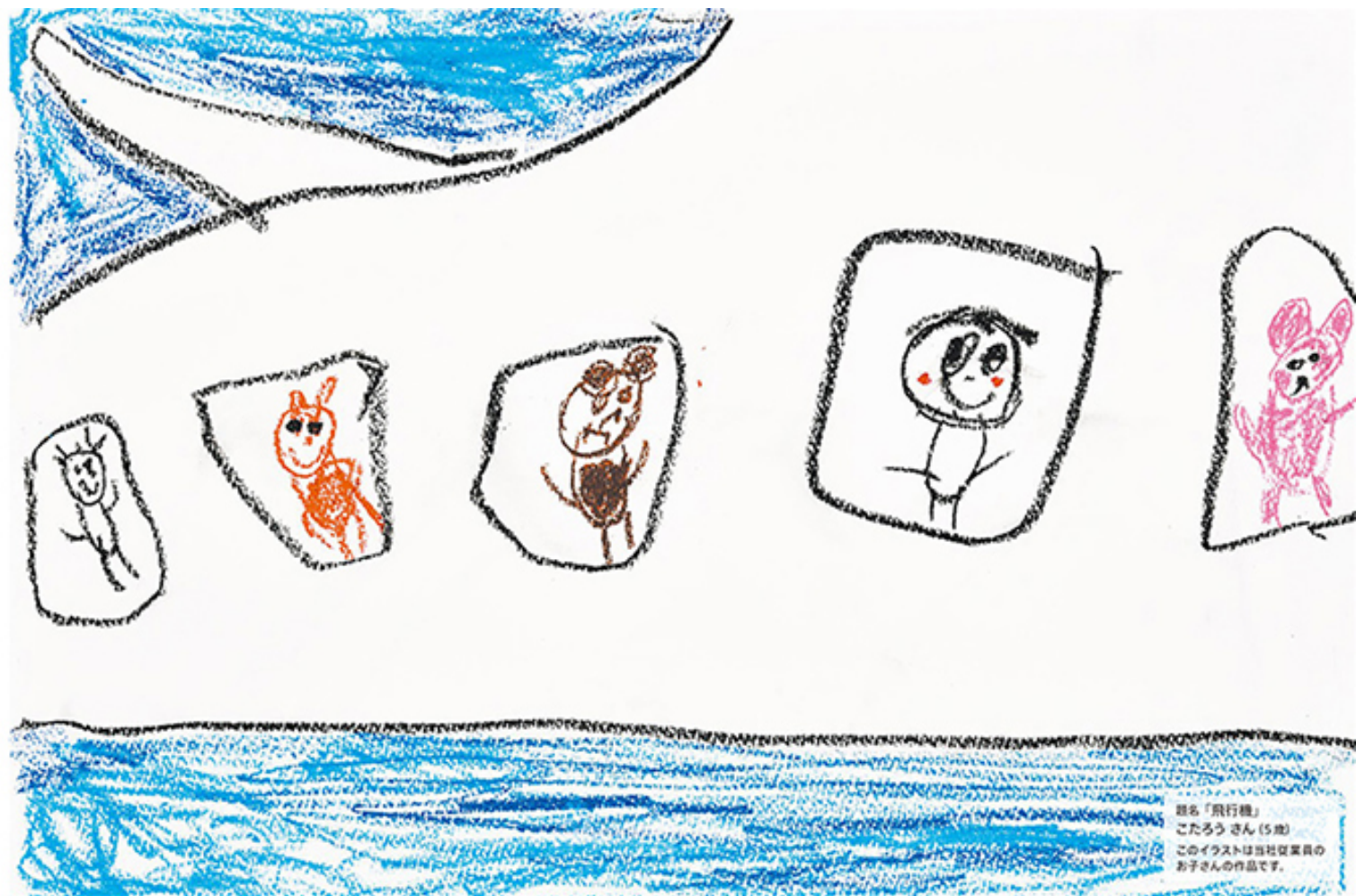
旅先の風景をカシャリ、家族の笑顔をかシャリ。今やスマートフォンがあれば、思いのままにシャッターを切り、思い出をカタチに残せるように。スマホの小型化・薄型化とともに、内蔵カメラも高画質・高機能に進化しました。一層薄く軽くなる本体に搭載するレンズの枚数を増やし、より美しく鮮明な画像を撮影するには、マイクロレンズユニットと呼ばれる部品に複数のレンズを精緻に重ね合わせる必要があります。それを可能にするのが日進工具の切削用工具「エンドミル」。古くから、プロ向け一眼レフカメラのレンズを収める「鏡筒」の金型製作にも用いられてきたエンドミルに磨きをかけ、私たちはスマホ用カメラの進化に貢献しています。詳しくは弊社ブランドサイトへ。

「つくる」の先をつくる——私たちは日進工具です。

つくるの先



日進工具株式会社は、様々なモノの原型となる金型の切削や、精密・金属部品などの加工に使用される「超硬小径エンドミル」に特化した企業です。(証券コード:6157)



題名「飛行機」
こたろうさん(5歳)
このイラストは当社従業員のお子さんの作品です。